

平成 28 年度文化庁委託事業

「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

教材

日常場面に基づいた 教室活動を楽しく するための教材集

話したくなるからやってみたくなるへ

NPO 多文化共生プロジェクト

編集責任 深江新太郎

2017/03/17

私たちは教室活動の目標を日本語学習者の日常生活で実現したい思いをかたちに
する後押しと考えました。そして教室活動の中心を日本語学習者が日常抱いている自
分自身の思いをことばにしていくことと考えました。したがって教室活動の工夫
は、その日本語学習者が自分自身の思いを「ことばにしたくなる」ようにすること
です。本教材はそのための工夫のレシピです

本教材の目的

本教材は、日常の生活場面に基づいた日本語教室の活動において、参加する日本学習者が自分自身の思いや経験を話したくなるための仕掛けを集めたものです。

教室はともすれば教師が日本語学習者に容易に話させることができます。本教材は、このような「させる」という教師が強い立場にある教室活動から日本語学習者自身の自発性を大切にする「したくなる」教室活動への転換を図るためのアイデア集と捉えることもできます。

そしてこの「したくなる」は、教室活動において自分自身の思いや経験を話したくなることを契機に、日常の生活場面においてこれまで行えなかった社会的な行為を日本語学習者自身でやってみたくなることへつながります。この点がこれまでのクラス活動集的な教材との大きな相違です。

「話したくなるから日常生活でやってみたくなるへ」

日本語学習者一人ひとりの思いをことばにすることを大切にする教室活動をつくっていくためには、そこに携わる一人一人の教師のアイデアが必要となります。そのアイデアは、日本語学習者が自分自身の思いや経験を話したくなるためのアイデアであり、これまでに経験したことのない新たな社会的な経験へと誘うためのアイデアであると考えています。そのアイデアを形にしたものを本教材は仕掛けと呼んでいます。

本教材は、これを手にする教師一人ひとりの新たなアイデアを誘発するための1つのきっかけであろうと思います。

本教材の基本的な考え方

(1) 日本語教室の活動の目標

日本語学習者の日常生活で実現したい思いをかたちにする後押しをすること

(2) 日本語教室の活動の中心

その日本語学習者が自分自身の思いをことばにしていくこと

(3) 日本語教師の役割

その日本語学習者が自分自身の思いをことばにし新たな経験を行える後押し

(4) 日本語教室の活動の工夫

その日本語学習者が自分自身の思いを「ことばにしたくなる」ようにすること

(5) 日本語教室の活動の楽しさ

その日本語学習者が自分自身の思いを「ことばにしたくなる」こと

(6) 第二言語（日本語）において「ことばにしたくなる」ためには何が必要か

- ①自分なりに話せること
- ②日本語にしやすくすること

(7) 「自分なりの日本語にする」ためには何が必要か

一人ひとりの思いを大切にしながら
誰もがその人なりの日本語にできる過程をつくること

(8) 教室活動を楽しくする教材

日本語能力の低い学習者も高い学習者も、その人らしく誰もが日本語にしたいという気持ちを持ち続け、それを表現できる過程をつくること

本教材の構成

本教材は1つの単元が5項目（1. 生活場面, 2. 教材の目的, 3. 教材の方法, 4. 教材 5. よく用いられる語彙・表現・会話）で構成されています。また「教材を使った教師の感想」がある場合はそれを+ α として載せています。それぞれの項目について簡単に説明いたします。想定している教室活動の時間は、約3時間です。

（1）生活場面

そのタスクが日常のどのような生活場面や話題を対象にしているかを表します。

（2）教室活動の流れ

教室活動全体の流れを説明し、教材がどこで用いられるか位置づけています。

（3）教材の目的

その教材がどのような目的で行われたかを表します。

（4）教材の使い方

その教材を具体的にどのような手順で行うかを表します。人数や時間など、それぞれの教室に合わせてご使用ください。

（+ α ）教材を使った感想

その教材を実際に使用した教師の感想を記しているものがあります。それぞれの感想を読むことで、自分だったらどのように行うかの参考にしてください。

（5）教材

実際の教材です。

（6）よく用いられる語彙・表現・会話

その仕掛けを行う際、よく用いられる語彙と表現と会話をまとめています。

目次

0. 日本語学習者用セルフチェックシート（日本語，英語，中国語，韓国語）	pp.6~pp.11
1. 自己紹介	pp.12~pp.14
2. 私の一日	pp.15~pp.18
3. スーパー	pp.19~pp.21
4. コンビニ	pp.22~pp.25
5. レストラン	pp.26~pp.28
6. 住まい	pp.29~pp.32
7. 好きなこと	pp.33~pp.36
8. ファッション	pp.37~pp.39
9. 化粧品	pp.40~pp.45
10. メール	pp.46~pp.48
11. 道案内	pp.49~pp.52
12. 歳時記	pp.53~pp.55
13. 習い事	pp.56~pp.60
14. 誕生日ケーキ	pp.61~pp.63
15. 床屋・美容室	pp.64~pp.66
16. 救急・病院	pp.67~pp.71
17. 郵便局	pp.72~pp.75
おわりに	p.76

教材に作成したイラストは9「化粧品」で「無料イラストのIMT <https://illust-imt.jp/>」, 10「メール」と11「道案内」で「GATAG フリー素材集 壱 <http://01.gatag.net/>」を使用。ほかの全ては、「かわいいフリー素材集 いらすと屋 <http://www.irasutoya.com/>」を使用しています（前述9, 10, 11においても使用）。

セルフチェックシート（日本語）

年 月 日
名前 _____

日本語を通して日常生活でできることを○，△，×から選んで✓しましょう。
また，特に必要なものには◎をつけてください。

トピック	社会的な行為	○	△	×	◎（必要）
(1)交流	①日常の挨拶をする				
	②自己紹介をする				
(2)買い物 (2-1)スーパー	①売り場や商品を探ねる				
	②返品，交換をする				
(2-2) レストラン	①お店の予約をする				
	②注文する				
(3)交通	①道を探ねる				
(4)健康	①初診受付で手続きをする				
	②医者診察を受ける				
	③薬をもらう				
(5)住居	①不動産屋に相談する				
(6)役所	①役場で手続きをする				
(7)地域行事に 参加	①地域の行事に参加する				
	②分からないことを隣人に探ねる				
(8)事故	①警察に電話をする				
	②近くの人に知らせる				
	③救急車を呼ぶ				

Self-Check Sheet (English)

Year Month Day

Name _____

The followings are the daily situations where you are expected to speak Japanese. Please tick the one which suits your current ability. Please tick ◎ if you think that the ability is highly necessary/important in your daily lives.

- I can do it very well in Japanese.
- △ I can do it, but not very well (not completely) in Japanese.
- × I cannot do it at all in Japanese.

Topic	Interpersonal Acts	○	△	×	◎
(1)Daily/Personal Interaction	①Exchange greetings				
	②Introduce yourself				
(2)Shopping (2-1)Supermarket	① Ask for a selling counter or goods				
	②Return/exchange goods				
(2-2) Restaurant	① Reserve a restaurant				
	② Order drinks/food				
(3)Traffic	①Ask the way/directions				
(4)Health	①Do registration for the first visit to a hospital				
	② See a doctor				
	③Receive medicine				
(5)Residence	① Ask a real estate agent for advice				
(6)Public Office	① Follow procedures at public offices				

(7)Local/Community Event	①Participate in local/community events				
	② Ask your neighbors for uncertain matters				
(8)Accident	①Call the police				
	②Notify the people nearby of the accident				
	③ Call an ambulance				

自我评价表

年 月 日

名前（姓名）_____

在日常生活中，通过日语能够做到的事情请从○，△，×选择，打✓。

另外，认为是必需的，请用◎标明。

トピック 主題	社会的な行為 日常行为活动	○	△	×	◎（必要）
(1) 交流 交流	① 日常の挨拶をする 日常问候				
	② 自己紹介をする 自我介绍				
(2) 買い物 购物 (2-1) スーパー 超市	① 売り場や商品を探ねる 询问售货处，商品等				
	② 返品，交換をする 退货，换商品				
(2-2) レストラン 餐厅	① お店の予約をする 店铺预约				
	② 注文する 点菜				
(3) 交通(交通)	① 道を探ねる 问路				
(4) 健康 健康	① 初診受付で手続きをする 初次问诊，办理相关手续				
	② 医者診察を受ける 接受医生检查				
	③ 薬をもらう 拿药				
(5) 住居（居住）	① 不動産屋に相談する 咨询房地产公司				
(6) 役所 政府机关	① 役場で手続きをする 在政府机关，办理相关手续				
(7) 地域行事に 参加 参加当地的活动	① 地域の行事に参加する 参加当地的活动				
	② 分からないことを隣人に探ねる 向周围人询问不明白的事项				

(8)事故 事故	①警察に電話をする 报警				
	②近くの人に知らせる 告知周围的人				
	③救急車を呼ぶ 叫救护车				

셀프 체크 시트

년 월 일

이름 _____

일본어를 통해서 일상생활에서 할 수 있는 일을 ○, △, ×에서 선택해✓합니다.

또, 특히 필요하다고 생각하는 것에 ◎를 써 주세요.

토픽	사회적인 행위	○	△	×	◎ (필요)
(1)교류	①일상의 인사를 한다				
	②자기 소개를 한다				
(2)쇼핑	①매장이나 상품을 찾는다				
	(2-1)슈퍼 ②반품, 교환을 한다				
(2-2) 레스토랑	①가게의 예약을 한다				
	②주문한다				
(3)교통	①길을 묻는다				
(4)건강	①초진접수에서 수속을 한다				
	②의사의 진찰을 받는다				
	③약을 받는다				

(5)주거	①복덕방에 상의한다				
(6)관공서	①동사무소에서 수속을 한다				
(7)지역행사에 참가	①지역의 행사에 참가한다				
	②모르는 것을 이웃 사람에게 묻는다				
(8)사고	①경찰에 전화를 한다				
	②근처에 있는 사람에게 알린다				
	③ 앰블런스를 부른다				

1. 自己紹介

(1) 生活場面

初めて会った人に自己紹介をする

(2) 教室活動の流れ

- ① 一人一人が名前を言う
- ② 国旗と世界地図を見ながら自分の国を言う
- ③ いつ日本に来たかが言えるように日付を言う
- ④ 今何をしているかを言う
- ⑤ 教材を配布し①～④を書く
- ⑥ ⑤についてペアで聞き合う
- ⑦ ⑤を用いて自己紹介を行う

(3) 教材の目的

初めて会った人に自分のことがある程度紹介できるようになること。やりとりの中で自分の名前, 国, いつ日本に来たかなどを言うだけでなく, 自己紹介をまとめて言えるような手助けを考えた。

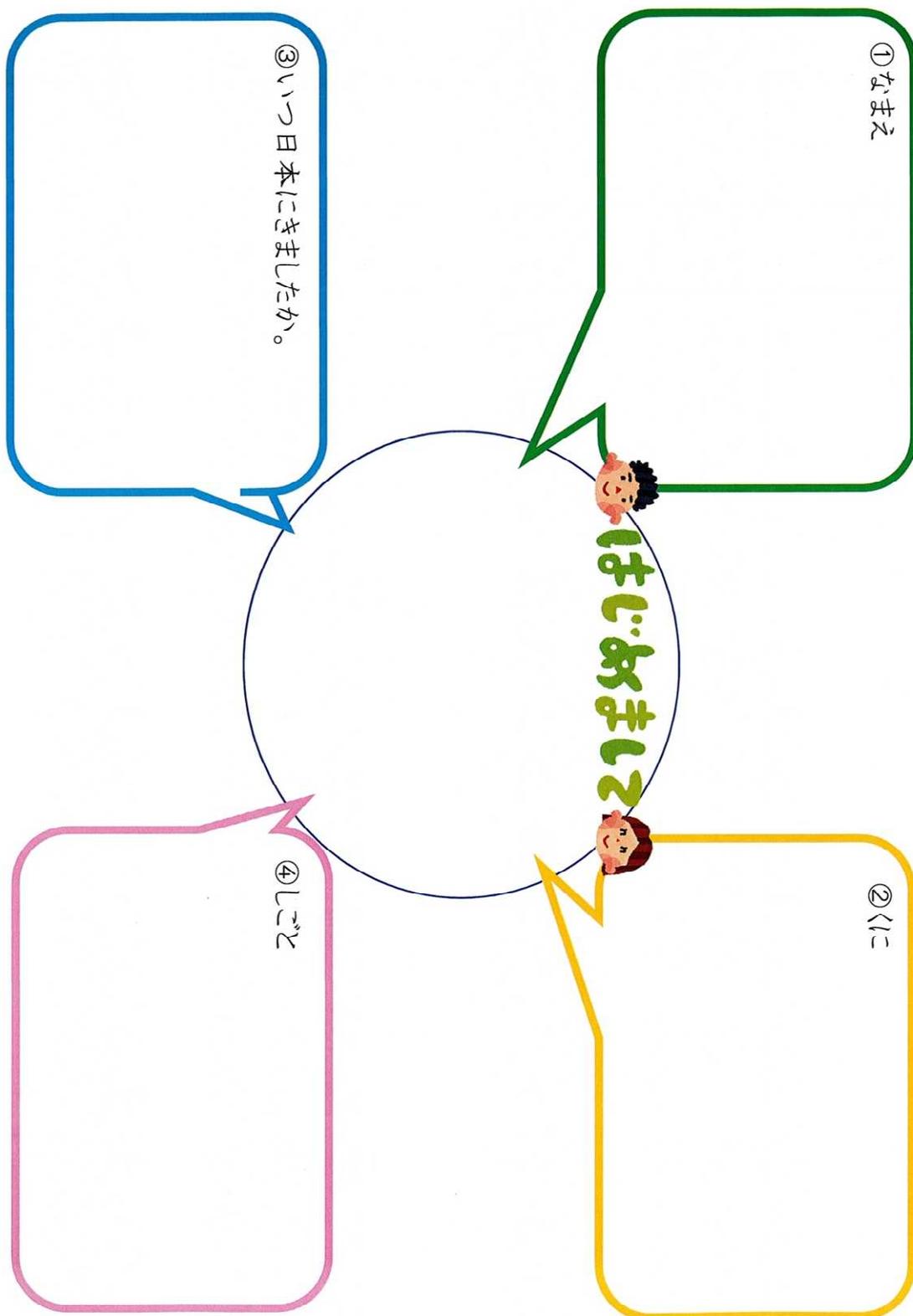
(4) 教材の使い方

名前, 国, 日本に来た日, 今何をしているかを口頭で言った後に, 書いてまとめる。ペアで聞き合いをした後, 一人一人発表する。日本語学習を始めたばかりの学習者を想定しているので一度話した後に書くように考えた。真ん中に自分の顔を書く。

(+α) 教材を使った教師の感想

一人一人発表してもらった時, この教材を使いながら名前, 国, 日本に来た日, 今何をしているかを日本語学習者は順番に発表していた。この教材を用いて自分の自己紹介をまとめることを通して, 今後別のところで自己紹介する時に, 役立つのではないかと考えた。名前, 国などを整理して覚えなければ, 実際の自己紹介の時に, うまく表現できないのではないかと思う。

(5) 教材



(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- | | | | | |
|-------|-----|-----|-------|---------|
| ・名前 | ・国 | ・いつ | ・仕事 | ・何年 |
| ・何月 | ・何日 | ・主婦 | ・学生 | ・会社員 |
| ・エジプト | ・日本 | ・中国 | ・ベトナム | ・インドネシア |
| ・1月 | ・2月 | ・3月 | ・4月 | ・5月 |

②表現

- ・初めまして
- ・私は～～です
- ・～～から来ました
- ・(会社員)です
- ・お名前は?
- ・日本にいつ来ましたか
- ・お仕事は?
- ・よろしく申し上げます

③会話

A が外国人

A : 初めまして。

B : 初めまして。

A : 私は〇〇です。すみません、お名前は?

B : 私は△△です。お国はどちらですか。

A : エジプトから来ました。

B : いつ日本へ来ましたか。

A : ◇年◇月◇日に来ました。

B : お仕事は何ですか・

A : 主婦です。

B : これからよろしく申し上げます。

A : よろしく申し上げます。

2. 私の1日

(1) 生活場面

1日の生活について知人と話をする

(2) 教室活動の流れ

- ① 自己紹介（名前・国）をする
- ② 毎日の動作をジェスチャーで確認
- ③ 毎日の動作を教材1で確認
- ④ 教材2を用いてスケジュールを作成する，教材1の動作を切って教材2に貼る
- ⑤ ペアでお互いの1日について聞き合う
- ⑥ 一人ずつ発表

(3) 教材の目的

1日の生活について伝えることは日常会話によく出てくることだと考えた。自分が毎日何をしているかを話せることで互いによく理解し合えると思う。

(4) 教材の使い方

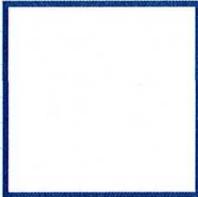
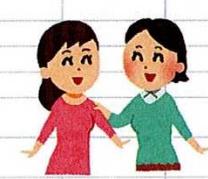
- ① 自分が毎日、何をするかジェスチャーで示す
- ② ①に合うものを教材1から探す
- ③ ②を切り取り教材2に貼り付ける
- ④ ③を行い自分のスケジュールを作成する
- ⑤ ④が完成した後、ペアで話し合う

(+α) 教材を行った教師の感想

その人がどんなことをするか分かったので、お互いに少し関心が芽生えた様子。自分の毎日のことをことばにするのが楽しいと思ってくれたらいい。

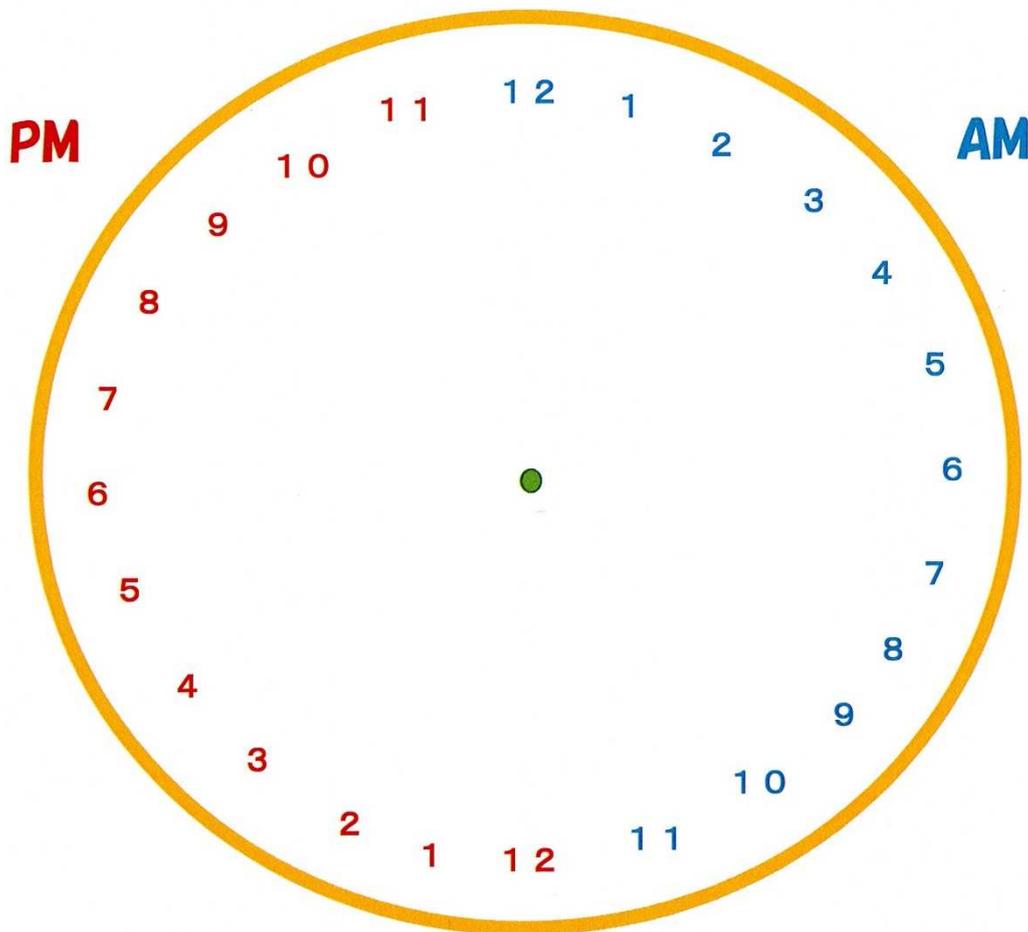
(5-1) 教材 1

私の一日

				
おきます okimasu	かおを あらいます kao o araimasu	りょうりをつくれます ryo-rio tukurimasu	ごはんを たべます gohan o tabemasu	はを みがきます ha o migakimasu
				
こどもをおくります kodomo o okurimasu	そじします so-jisimasu	かいものします kaimonosimasu	おんがくを ききます ongaku o kikimasu	おいのります oinorisimasu
				
べんきょうします benkyo-simasu	シャワーをあびます syawa-o abimasu	コーヒーを のみます ko-hi-o nomimasu	ほんを よみます hon o yomimasu	ねます nemasu
				
えいがを みます e-ga o mimasu	つりを します turi o simasu	ともだちに あいます tomodati ni aimsu	しごとします sigotosimasu	けんきゅうします kenkyu-simasu

(5-2) 教材2

私の一日



PM

AM

Five horizontal lines for writing, enclosed in a red rounded rectangle.

Five horizontal lines for writing, enclosed in a blue rounded rectangle.

(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- ・おととい ・昨日 ・今日 ・明日 ・あさって
- ・朝 ・昼 ・夕方 ・夜 ・起きます
- ・掃除します ・顔を洗います ・料理を作ります ・ご飯を食べます
- ・歯をみがきます ・買い物します

②表現

- ・今日は暑いですね。
- ・今日はいい天気ですね。
- ・元気ですか。
- ・いそがしいですか。
- ・毎日何時に起きますか。
- ・毎日料理を作りますか。

③会話

Bが外国人

A: 今日は暑いですね。Bさんは、毎日いそがしいですか。

B: はい、いそがしいです。

A: 毎日何時に起きますか。

B: 5時です。

A: えー、早起きですね。

A: Bさん、毎日料理を作りますか。

B: はい、毎日作ります。

A: 朝何をしますか。

B: 目玉焼きを作ります。

A: おいしいですか。

B: はい、おいしいです。

A: Bさん、休みの日は何をしますか。

B: えっと、休みの日は子どもと公園で遊びます。

A: そうですね。いいですね。

3. スーパー

(1) 生活場面

スーパーで買い物をする

(2) 教室活動の流れ

- ① どんな料理が好きか話し合う（外国人の好きな日本食ランキングを考える）
- ③ どんなスーパーで買い物をするか話し合う
- ④ 教材を用いて今日の夕飯を買い物に行くという活動を行う
- ⑤ スーパーの店内の写真を使い、「売り場を聞く」「試食をする」「支払をする」場面での会話練習を行う

(3) 教材の目的

買い物をする際、チラシの中から自分の買いたい食材を探すことは日常の営みです。その買いたい食材をチラシから探す活動を通して、参加者は自分の作りたい料理やその材料がどのような名前であるか興味を持って知ることができます。数多くある食材をすぐに全部おぼえる必要はないので、まず自分の作りたい料理がどのような名前の食材であるか知ることで、実際の買い物につなげることができます。

(4) 教材の使い方

- ① 参加者一人ひとりかグループにスーパーのチラシを準備する
- ② 参加者一人ひとりにお買い物メモ（次ページ）を渡す
- ③ 計算機（スマホ）を準備する
- ④ 参加者は自分の作りたい料理に合わせて 2000 円以内で買い物を考えメモする
- ⑤ メモが終わったら何をかうかと作りたい料理を話し合う

(+α) 教材を使った教師の感想

参加者は普段聞けないことを聞いてきました。例えばシーチキンを鶏肉だと思っていたり、かつおのたたきのかつおは何だと言う質問があったり、かつおぶしのかつおと同じだと説明したところ、参加者の一人はかつおぶしはたまねぎだと思っていました。一人だと発見できないことを教室活動を通して発見していました。

(5) 教材

お買い物メモ

(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- ・たまねぎ ・にんじん ・じゃがいも ・かぼちゃ ・キャベツ ・トマト
- ・ねぎ ・ピーマン ・きゅうり ・にんにく ・しょうが ・とうがらし
- ・ぎゅうにく ・ぶたにく ・とりにく ・たまご ・さかな ・えび
- ・いか ・たこ ・かい ・こめ ・パン ・さとう
- ・しお ・しょうゆ ・あぶら ・こしょう ・ケチャップ・マヨネーズ
- ・ドレッシング ・ツナ ・ヨーグルト

②表現

- ・電池はありますか ・お菓子はどこですか ・これはいくらですか
- ・これをください ・レジはどこですか ・ビニール袋をください
- ・袋はいりません ・試食してもいいですか ・賞味期限はいつまでですか

③会話

◎買いたい物があるか尋ねる, Aが外国人

店員：いらっしゃいませ。

A：あのう、すみません。電池はありますか。

店員：はい、ありますよ。

A：どこですか。

店員：こちらです。どうぞ。

A：あ、ありがとうございます。

◎試食していいか尋ねる, Aが外国人

店員：いらっしゃいませ。

A：おいしそうですね。試食しても、いいですか。

店員：どうぞ。

A：わあ、おいしいです。じゃあ、一つください。

店員：ありがとうございます。

4. コンビニ

(1) 生活場面

コンビニを利用する

(2) 教室活動の流れ

- ① 世界のコンビニについて話し合う（写真を用いて）
- ② 日本でコンビニに行くか，どのコンビニに行くか話し合う
- ③ 教材 1 を用いてコンビニで何をするか書く
- ④ 教材 2 を用いてあったらいいコンビニについて絵やことばで表現する

(3) 教材の目的

コンビニでどんなことができるかについて知り，これまで自分のできなかったことができるようになることでよりよく生活できるきっかけになって欲しい。またコンビニを利用する時，前置きとなる表現（～たいんですが等）を覚えることで，円滑なコミュニケーションが行えるようになって欲しい。

(4) 教材のやり方

- ① コンビニで何をするかを聞く（教材 1）
- ② コンビニで①をする時にどうやってするかを話す
- ③ ②の時，それを円滑に行うのに必要な表現を提示する
- ④ 次にあったらいいコンビニについて話し合う（教材 2）

(+α) 教材を使った教師の感想

一人の日本語学習者はコンビニでトイレに行くということだった。ただその日本語学習者は店員に何も言わないでトイレを借りると行ったので、「あ、すみません、トイレを借りてもいいですか」という表現を提示した。水道料金の支払いを行う日本語学習者も多かった。そこで「すみません、水道料金を払いたいです」という表現を提示した。コンビニで何かをする時に，一声かけることで店員さんや周りの人から不信感を抱かれなくなるのでその一言が使えるようになったらいいと考えた。

(5-1) 教材1

コンビニで、なにを しますか？



1. _____

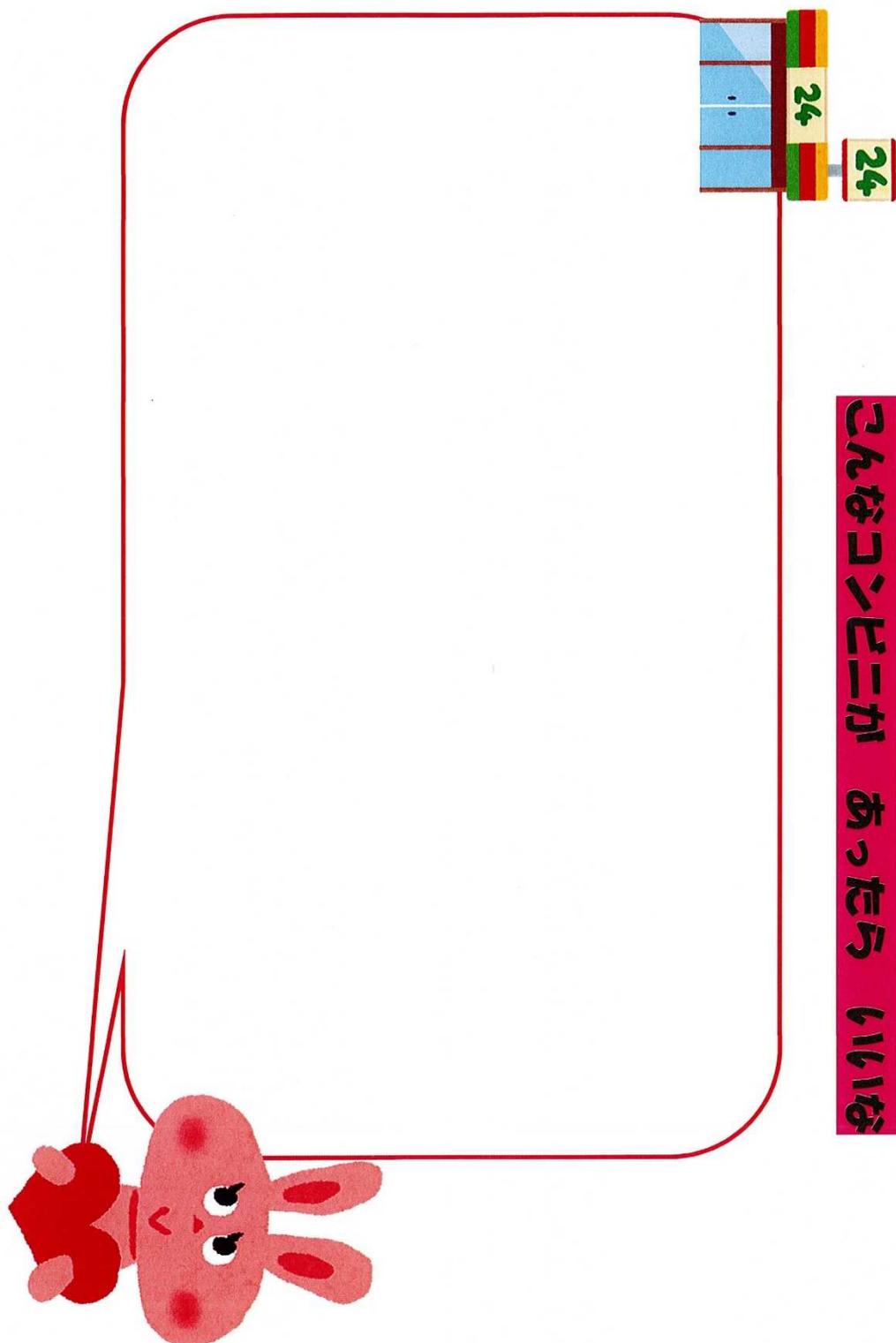
2. _____

3. _____

4. _____

5. _____

(5-2) 教材2 こんなコンビニあったらいいな



(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- | | | | |
|---------|----------|-------------|----------|
| ・コンビニ | ・ローソン | ・ファミリーマート | ・セブンイレブン |
| ・おでん | ・弁当 | ・酒 | ・たばこ |
| ・手作り弁当 | ・手作りパン | ・コンサートのチケット | ・ATM |
| ・写真プリント | ・ソフトクリーム | ・肉まん | ・あんまん |
| ・保険 | ・水道料金 | ・電気料金 | ・コピー |

②表現

- ・トイレを借りてもいいですか
- ・水道料金を払いたいんですが・・・
- ・はしをひとつください
- ・ふくろはいりません

③会話

◎水道料金を支払う, Bが外国人

店員：いらっしゃいませ。

B：あのう、すみません。水道料金を払いたいんですが。

(振込用紙を渡す)

店員：よろしければ確認ボタンを押してください。

B：はい。

◎品物の中身を尋ねる, Bが外国人

B：これは何ですか。

店員：肉まんです。

B：何の肉ですか。

店員：豚肉です。

B：豚肉じゃないのはありますか。

店員：これはあんまんです。

B：じゃあ、これをつください。

5. レストラン

(1) 生活場面

レストランで注文する

(2) 教室活動の流れ

- ① 日本でレストランに行くか、おすすめのレストランについて話し合う
- ② 教材を用いて活動を行う

(3) 教材の目的

自分たちでレストランに行き注文ができること。参加した日本語学習者は、食券を買うところに行くことが多いと聞いていた。日本語があまりできないから食券を買うところに行っていることも考えられるので、実際にレストランで日本語でのやりとりができることで、自分の好きなものを食べに行けるようになって欲しい。また自分が注文したものと違うものが運ばれてきたり、髪の毛が入っていたりしたら感じよく苦情を言うことができたい。

(4) 教材の使い方

(4-1) レストランで注文する

- ① 1人が店員, 1人(もしくは複数人)が客になる
- ② 客はメニューの中から好きなものを必要な数だけ注文する
- ③ 店員は注文された品物を, 別に準備したメニューを切り取ったカードから選ぶ
- ④ 店員は「お待たせしました」と客が注文した品物のカードを差し出す
- ⑤ 食べ終わった後, 店員は合計金額を伝える
- ⑥ 客はお金を払い, おつりがあれば受け取る

(4-2) 運ばれてきた料理に苦情を言う

- ① (4-1) ①～③までを行う
- ② 店員は注文された料理に虫のイラストを載せて持っていく
- ③ また店員は注文された料理とは違う料理を持っていく
- ④ 客はクレームを言う

(5) 教材

メニュー

カレーライス 800

ピザ 1000

サラダ 350

フライドチキン 550

サンドイッチ 700

アイスクリーム 400

ビール 480

コーヒー 300

いちごケーキ 400

チョコレートパフェ 350

キッズ メニュー

やきさかなていしよく 1200

すし 1500

おやこどん 800

ざるそば 550

きつねうどん 600

キッズ パンケーキ 350

キッズ ピザ 350

キッズ オムライス 450

おこさまランチ 600

(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- | | | | | |
|-------|-------|--------|------|--------|
| ・一人 | ・二人 | ・三人 | ・四人 | ・五人 |
| ・子ども | ・大人 | ・レストラン | ・喫煙席 | ・禁煙席 |
| ・一つ | ・二つ | ・三つ | ・四つ | ・五つ |
| ・メニュー | ・おしぼり | ・おみず | ・伝票 | ・紙ナフキン |
| ・スプーン | ・ナイフ | ・フォーク | ・はし | ・おさら |

②表現

- ・いらっしゃいませ
- ・何名様ですか
- ・ご注文はおきまりですか
- ・注文をお願いします
- ・これはどんな料理ですか
- ・ケーキを二つください
- ・会計をお願いします

③会話

◎レストランに入り席に座る, A が外国人

店員: いらっしゃいませ。何名様ですか。

A: 三人です。大人一人と子ども一人です。

店員: 喫煙席と禁煙席、どちらがよろしいですか。

A: 禁煙席をお願いします。

店員: どうぞ, こちらへ。

◎メニューを見て注文する, A が外国人

A: すみません, 注文をお願いします。

店員: はい。

A: ピザを二つとサラダを一つとコーラをみつつください。

店員: はい, かしこまりました。少々お待ちください。

6. 住まい

(1) 生活場面

住まいについて知人と話をする

(2) 教室活動の流れ

- ① 今、住んでいる家について話す
- ② 教材 1, 教材 2 を用いて活動を行う

(3) 教材の目的

地域社会で生活すると新しい部屋に引っ越すことがある。新しい部屋に住みたいと思っても、どんな部屋に住みたいかが説明できなかつたら、その部屋を探すことができない。このタスクを通して、自分の今の部屋でどんなところが良いか、どんなところに問題があるか、住んでみたい部屋はどんな部屋であるのかを表現することで、自分の住みたい部屋を探すきっかけになればと思います。また今の部屋で問題があれば大家さんに相談できるようにと考えました。

(4) 教材のやり方

(4-1) 自分の今の部屋の紹介 (教材 1)

- ① 日本語学習者一人ひとりの今の間取りを書く
- ② ①の後で、自分の今の部屋の満足度を%で書く
- ③ ②の後で、自分の今の部屋の良いところと悪いところを書く
- ④ ③の後で、自分の部屋について紹介する

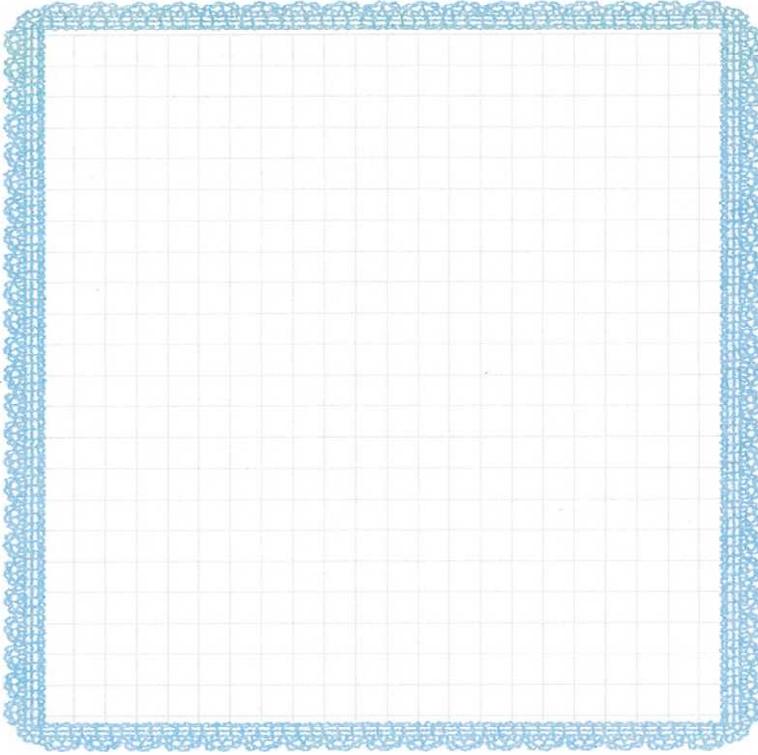
(4-2) 不動産屋さん、大家さんに相談する

- ① 4-1 で自分の部屋の問題点が出れば、それは大家さんに相談するのか、それと新しい部屋を探すのか話し合う
- ② 大家さんに相談する場合と不動産屋で新しい部屋を探す場合で会話練習

(4-3) 将来住みたい家、部屋について話す (教材 2)

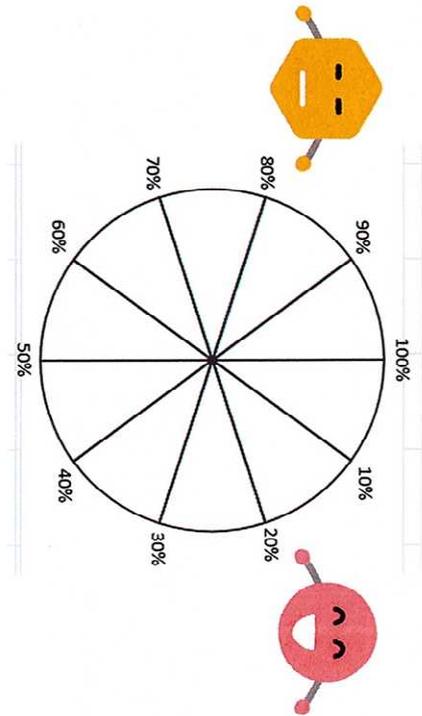
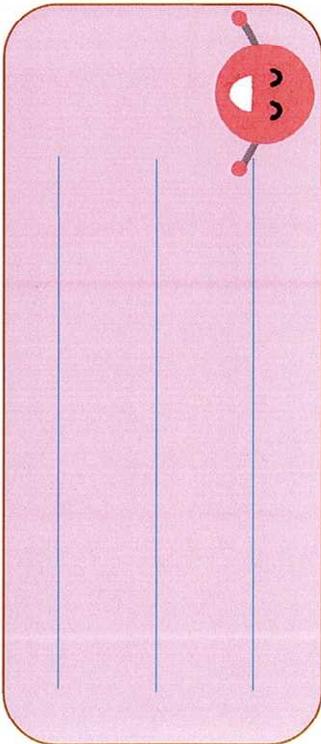
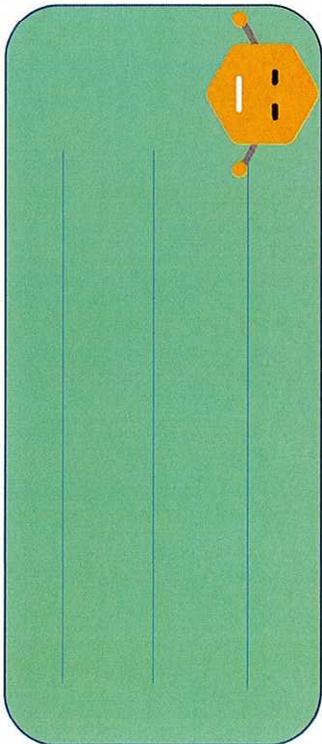
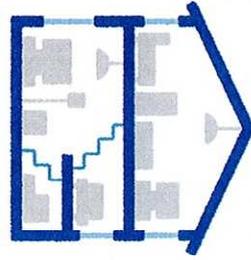
- ① 将来どんな家、部屋に住みたいかを絵にする
- ② ①を基に自分の住みたい家、部屋に話し合う

(5-1) 教材 1

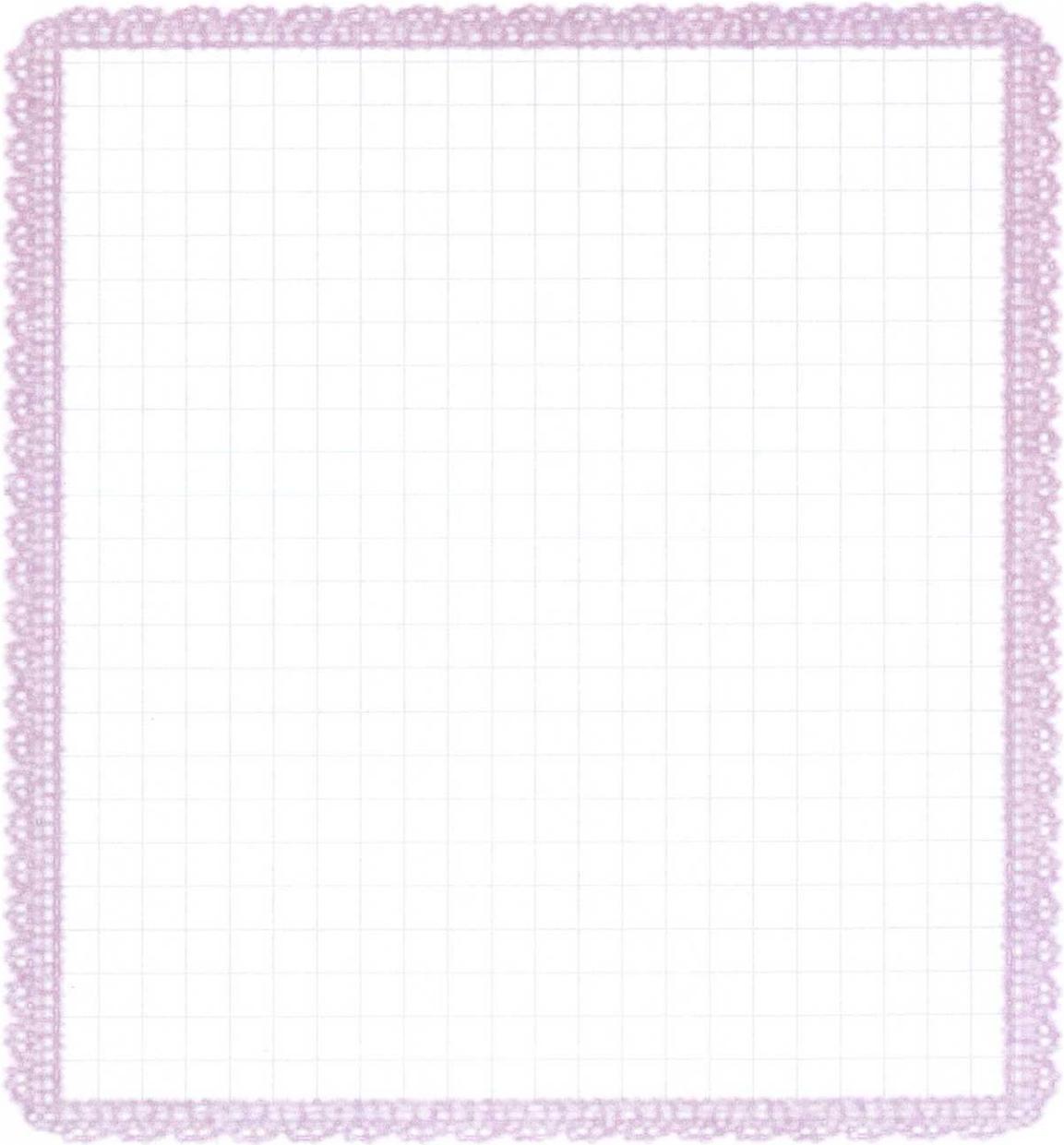


いま
ima

わたしのいえ



(5-2) 教材 2



(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- | | | | | | |
|------|-------|--------|---------|------|-----|
| ・団地 | ・アパート | ・マンション | ・一戸建て | ・玄関 | ・靴箱 |
| ・トイレ | ・ふろ | ・キッチン | ・ダイニング | ・寝室 | ・和室 |
| ・洋室 | ・広い | ・狭い | ・クローゼット | ・駐車場 | ・家賃 |

②表現

- ・私は博多駅の近くに住んでいます
- ・部屋が狭いです
- ・掃除が簡単です
- ・部屋から大濠公園が見えます
- ・景色がいいです
- ・家の近くに駅があります
- ・私の家は家賃がとても高いです
- ・家賃に水道とガスと電気の料金が入っています

③会話

自分の部屋の住んでいる部屋について知人と話している会話，Bさんが外国人

A: Bさんの家はどこですか。

B: 大濠公園の近くです。

A: いいですね。

B: はい。部屋から大濠公園が見えます。

景色がいいです。そして，静かです。

でも，少し狭いです。

A: そうですか。

B: Aさんはどこに住んでいますか。

A: 私は松島に住んでいます。

B: Aさんの家はどうですか。

A: えっと，近くに駅と保育園があります。

ですから，とても便利です。

7. 好きなこと

(1) 生活場面

友達を誘う

(2) 教室活動の流れ

- ① ひまなとき何をするか話す。
- ② 教材1の「好きなこと」のイラストシートを使って言葉を確認する。この中に自分の好きなことがなければ、プリントの空いている箇所に描く。
- ③ 教材1の「好きなこと」のイラストを小さいカードにひとつずつ貼り、まとめて裏にし、ペアでめくりながらことばを覚える。
- ④ 教材2「好きなこと」のイラストの中から自分の好きなことを5つ選び、「○○は好ですか」シートの上の1～5の□の中に貼る。
- ⑤ 他の学習者に自分が好きなことを好きかどうか聞く。好きだったら○、好きではなかったら×を記入する。
- ⑥ 1～5まで全部聞いたあと、○がついた項目をどれかひとつ選び、質問した相手に「いっしょに～ませんか」と誘い、具体的な日時や場所を決める。

(3) 教材の目的

自分の好きなことを相手に話したり、相手の好きなことを聞いたりして、映画や釣りに誘うことができる。友達といろいろなところに遊びに行くことができる。活動の幅が広がり、友達のことをもっと知ることができる。

(4) 教材の使い方

- ① 教材1でいろいろな活動について話し合う
- ② 教材1に入っていないものは自分で書く
- ③ 教材1から自分の好きなものを5つ選んで、教材2に貼る
- ④ ③を基に、他の日本語学習者に自分の好きなものが好きか尋ね、○×をつける
- ⑤ ④で同じ好きなことがある人を「いっしょにしませんか」と誘う

(5-1) 教材1

す
【好きなこと】

favourite



サッカー
sakka-



バスケットボール
basukettobo-ru



バレーボール
bare-bo-ru



テニス
tenisu



バドミントン
badominton



たつきゅう
卓球
takkyuu



つり
tsuri



ダンス
dansu



えいが
映画
eiga



インターネット
inta-netto



りょうり
料理
ryoori



おんがく
音楽
ongaku



しゃしん
写真
syasin



ショッピング
syoppingu



りょこう
旅行
ryokoo



さんぽ
散歩
sanpo



どくしょ
読書
dokusyo



え
絵
e

--	--



(5-2) 教材2

「○○はすきですか」

すき suki	1	2	3	4	5
なまえ namae					
	✕	○			
	○	○			

(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- | | | | |
|---------|-----------|---------|------|
| ・サッカー | ・バスケットボール | ・バレーボール | ・テニス |
| ・バトミントン | ・卓球 | ・釣り | ・ダンス |
| ・映画 | ・インターネット | ・料理 | ・音楽 |
| ・写真 | ・ショッピング | ・旅行 | ・散歩 |
| ・読書 | ・絵 | | |

②表現

- ・～が好きですか。
- ・～（名詞）をしませんか。
- ・～（動詞）ませんか。
- ・～ましょう。
- ・～はどうですか。
- ・すみません。～曜日はちょっと。

③会話

Aさん、Bさん共に外国人またはどちらかが日本人

A：釣りが好きですか。

B：はい、好きです。

A：じゃあ、いつしよに釣りをしませんか。

B：いいですね。

A：いつですか。

B：来週の日曜日はどうですか。

A：何時ですか。

B：10時はどうですか。

8. ファッション

(1) 生活場面

洋服の買い物・ファッションについて話し合う

(2) 教室活動の流れ

- ① 季節の服について話し合う
- ② 自分に似合う色を見つけるチェックテストを行う
- ③ 教材を用いて活動を行う

(3) 教材の目的

自分の好きな色や服は日ごろ身に着けているものだけのことばにすることが少ない。その好きな色や服についてことばにすることができれば、自分の買いたい服を買いに行くことにつながるのではないかと考えた。

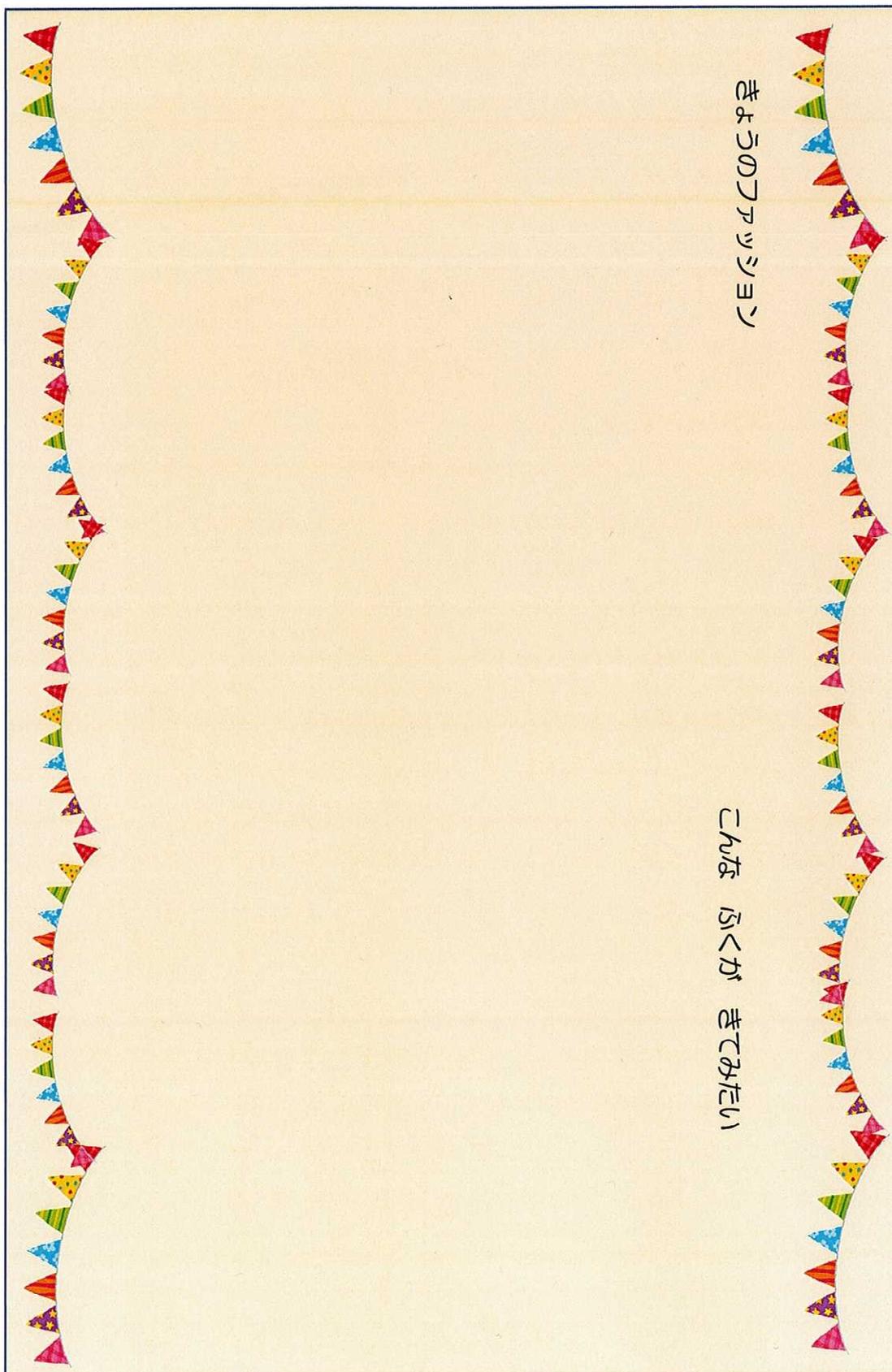
(4) 教材の使い方

- ① 好きな色や好きなファッションについて話し合う
- ② 今日の服の絵を描く
- ③ ②で描いた絵の説明を行う
- ④ 今日の服の説明が終わったら、着てみたい服の絵を描く
- ⑤ ④で描いた絵の説明を行う

(+α) 教材を使った教師の感想

みんな一生懸命自分の着ている服を絵にしていた。その中の一人は、今日のファッションではなく、着てみたい服を描いている日本語学習者もいた。日本語学習者はみな女性で興味があるので、何とかことばにしようとしていた。その中で、今日の服装とは異なるけれど本当はこんな色や服が好きという話も出てきてその人の隠れた個性を知ることもできた。また色と洋服の種類だけでなく、洋服の素材やどこで買えるかまで話が広がった。できたら「こんなふくがきてみたい」まで行いたかった。「今日のファッション」で一度洋服についての説明を日本語学習者が練習しているので、実際に自分で説明できるか機会をつくることができたろう。

(4) 教材



(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- ・暗いみどり ・明るいみどり ・濃いみどり ・薄いみどり
- ・シャツを着ます ・スカートをかきます ・長袖 ・半袖
- ・七分袖 ・七分丈 ・レギンス
- ・春 ・暖かい ・夏 ・暑い ・秋 ・涼しい ・冬 ・寒い

②表現

- ・どんな服が好きですか
- ・どんな色が好きですか
- ・この服に帽子が合います
- ・この服に帽子が合いません
- ・〇〇さんはピンクの服が似合います
- ・〇〇さんはピンクの服が似合うと思います
- ・〇〇さんはピンクの服が似合いません

③会話

◎相手のファッションをほめるとき、AさんBさん共に外国人またはどちらかが日本人

A: Bさん、Bさんのカーディガンおしゃれですね。

すごくよく似合いますよ。

B: どうもありがとう。きのうキャナルシティで買いました。

Cさんが選んでくれました。

A: へえ、Cさんはセンスがいいですね。

◎買い物の際どちらの洋服にするか迷っているとき、AさんBさん共に外国人またはどちらかが日本人

A: どうしようかなあ・・・。

B: どうしたんですか。

A: このジーンズにどちらのジャケットが合うと思いますか。

B: そうですね。みずいろのジャケットのほうが合うと思いますよ。

9. 化粧品

(1) 生活場面

化粧品を買いに行く

(2) 教室活動の流れ

- ① 洗顔料，化粧水の実物を見ながら毎日の肌の手入れで何を使っているか話す。
- ② 教材 2 の「化粧」のイラストシートを見ながら，毎日の肌の手入れ方法，化粧のしかたについて話す。
- ③ 肌のために気をつけていること，特別なことをしているかを話す。
- ④ 教材 1 の美肌チェックで学習者それぞれの美肌具合をみてる。
- ⑤ A4 の紙に自分の顔を大きくかき，教材 2 のイラストシートを見ながら，学習者それぞれの肌の悩みを自分の顔の中にかき入れ，周りの学習者と共有する。
- ⑥ 化粧品売り場で肌の悩みを美容部員に相談して自分に適した商品を買うやりとりをする。

(3) 教材の目的

自分の顔の気になるところを説明できるようになり，自分の肌の悩みに合った化粧品を買うことができる

(4) 教材の使い方

- ① 美肌チェックの教材を示しながら質問に答える（教材 1 を用いて）
- ② ①の問いに答えながらやりとりを行う
- ③ ①②が終わったら，○×の多さで美肌度について確認する
- ④ ③が終わったら，自分の顔を鏡見ながら紙に書く
- ⑤ ④の中に，自分の顔の気になるところを書き込む
- ⑥ ⑤を基に，自分の顔の気になるところを説明する（教材 2 を用いて）
- ⑦ ⑥が終わったら，化粧品のお店に行き，自分の肌の悩みを説明して，自分に合った化粧品を選んでもらう

び はだ
美肌チェック

1. 寝る時間と
起きる時間が
いつもちがう。



YES

NO

2. お菓子や
ファストフードを
よく食べる。



YES

NO

び はだ
美肌チェック

3. タバコを吸う。
タバコを吸う人が
よく近くににいる。

YES

NO

4. 野菜はきれい。
食べない!



YES

NO

び はだ
美肌チェック

5. 寝る時間が。
みじかい。
(3～4時間)



YES

NO

6. 日焼け止め
クリームを
あまりぬらない。



YES

NO

(5-2) 教材2

けしょう
【化粧】

make-up



マスカラをします/つけます
masukara o shimasu / tsukemasu



ファンデーションをつけます
fande-syon o tsukemasu.



アイラインをひきます
airain o hikimasu.



くちべに
口紅をぬります
kuchibeni o nurimasu.



まゆげをかきます
mayuge o kakimasu



メイクを落とします
meiku o otoshimasu.



かお あら
顔を洗います
kao o araimasu



けしょうすい
化粧水をつけます
kesyosui o tsukemasu



パックをします
paku o shimasu



クリーム・日焼け止めをぬります
kuriimu・hiyakedome o nurimasu.



アイシャドウ
aishadoo



チーク
chiiku



くま
kuma



しみ
shimi



たるみ
tarumi



てかり
tekari



にきび
nikibi



かんそう
kansoo



しわ
shiwa



けあな
keana

(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- ・アイシャドウ
- ・チーク
- ・くま
- ・しみ
- ・たるみ
- ・てかり
- ・にきび
- ・かんそう
- ・しわ
- ・けあな

②表現

- ・マスカラをします/つけます
- ・ファンデーションをつけます
- ・アイラインをひきます
- ・口紅をぬります
- ・まゆげをかきます
- ・メイクを落とします
- ・顔を洗います
- ・化粧水をつけます
- ・パックをします

③会話

Aさんが外国人

A: すみません。たるみが気になっています。何かいいクリームはありますか。

店員: たるみなら、これはどうですか。とてもいいですよ。

A: よさそうですね。サンプルはありますか。

店員: はい、ありますよ。つかってみてください。

A: ありがとうございます。

10. メール

(1) 生活場面

日本人の家の招待される

(2) 教室活動の流れ

- ①日本の行事、地域のまつりに参加したことがあるか、日本人の家に行ったことがあるかを話す。
- ②家で誕生日パーティをしますかという話をする。
- ③日本人の友達から誕生日パーティのお誘いを受けたとき、どんな会話をすればいいか学習者全員で考えながら、会話を作る。
- ④教材 1 を使いメールで誕生日パーティのお誘いがきたあとの返信をシートに書き込んでいく。
- ⑤「日本人の家に着いて→パーティをして→帰る」までの中で、家にあがる時、プレゼントを渡すとき、トイレに行きたいときなどの場面をイラストで提示し、それぞれに適した表現を使って話す。

(3) 教材の目的

ラインやメールで誘われることが多いと思うので、メールやラインでやりとりできるようにすること

(4) 教材の使い方

- ① 「こんど、わたしのいえでたんじょうびパーティーをするんだけど、きませんか」の一文に続けて学習者が書く
- ② 教師が日本人の誘う役をする

(+α) 教材を使った教師の感想

学習者から出てきた文には「何曜日ですか」「何時からありますか」「どこでありますか」「仕事があるので遅れてもよいですか」「子どもも一緒に行ってもよいですか」などがある。そのひとつ一つの文には学習者の今の状況がよく表れていたと思う。

(5) 教材



こんど、わたしのいえでたんじょうびパーティーをするんだけど、
きませんか。

[Empty speech bubble box]



[Empty speech bubble box]

[Empty speech bubble box]



[Empty speech bubble box]

[Empty speech bubble box]



[Empty speech bubble box]

[Empty speech bubble box]



[Empty speech bubble box]

[Empty speech bubble box]



(6) よく用いられる語彙・表現

①語彙

- | | | | |
|-------|-----------|----------|--------|
| ・メール | ・誕生日パーティー | ・アルバイト | ・プレゼント |
| ・家 | ・駅 | ・ケーキ | ・子ども |
| ・いつ | ・何曜日 | ・だれの | ・どこで |
| ・行きます | ・迎えに行きます | ・持って行きます | ・連絡します |

②表現

- ・いつですか
- ・何曜日ですか
- ・だれの誕生日ですか
- ・その日はアルバイトがあります
- ・1時間ぐらい遅れますが、いいですか
- ・仕事があるので遅れても、いいですか
- ・子どもも一緒にいっても、いいですか

③会話

Bさんが外国人

A: 今度、私の家で誕生日パーティーをするんだけど、来ませんか。

B: いいですね。行きます。いつですか。

A: ○月○日です。

B: 何時ですか。

A: ○時です。

B: その日はアルバイトがあるので、1時間ぐらい遅れて行ってもいいですか。

A: 大丈夫ですよ。場所は分かりますか。

B: 分かりません。どこですか。どうやって来ますか。

A: 電車で行きます。

B: 吉塚駅に着いたら電話してください。迎えに行きます。

A: 分かりました。

1.1. 道案内

(1) 生活場面

行きたいところまでの道を尋ねる・自分の家までの道を説明する

(2) 教室活動の流れ

- ① 昨日どこに行ったか話す。
- ② まちの中にあるお店、公園、建物ものなどについて写真をみせながら確認する。
いつも行くところやときどき行くところなどを話す。
- ③ よく行くところがどこにあるのかを言いながら、信号、右・左、曲がるなどの言葉を確認する
- ④ 教材1の仕掛けを使いながら、道案内を聞き、今いる場所から目的地にたどりつけるようにする。
- ⑤ 教材2の仕掛けを使いお店、公園、建物のイラストを白紙に貼り付け、自分の家の周辺地図をつくる。
- ⑥ 「友達が家に遊びに来るので電話で道案内する」という場面を設定し、最寄りの駅やバス停から友達を自分の家まで電話で案内する。

(3) 教材の目的

自分の行きたいところがあつて、でもそこまでの道が分からない。その時に道行く人に尋ねてその説明が理解できるようになること。

友達が自分の家に行きたい、でも自分の家までの行き方が分からない時にどうやって説明したら友達が自分の家に来れるか、が説明できるようになること。

(4) 教材の使い方

(4-1) 道案内の説明を聞いて目的地につく (教材1)

- ① 日本語学習者は地図の中で好きなところにスタート地点を決める
- ② 教師は地図の中のある目的地に向けて道案内をする
- ③ 日本語学習者はその道案内の通りに地図の中を移動する

(4-2) 自分の家の周りの地図をつくって最寄りのバス停か駅から自分の家までの道案内を行う (教材2)

- ① 日本語学習者は白紙に自分の家の周辺地図をつくる
- ② ①の時、お店やバス停のイラストをはりつける
- ③ ①が完成した後、最寄りのバス停か駅から自分の家までの道案内をする

(5-1) 教材1

<p>フ</p> <p>c</p>			
	ほんや		p
			こうえん
	こうばん	きんこう	
		ba	
スパー			e
a			
	はなや	ひょういん	b
	h		

(5-2) 教材 2

まち たてもの
【街・建物】

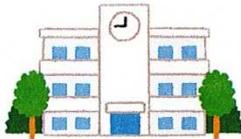
town・buildings



いえ うち
家/家
ie/uchi



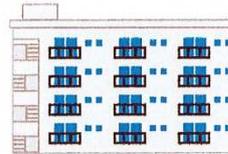
マンション
mansyon



がっこう
学校
gakkoo



ようちえん ほいくしょ
幼稚園/保育所
yoochien/hoikusyo



だんち
団地
danchi



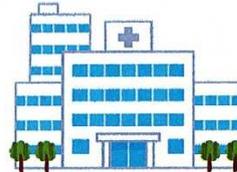
スーパー
suupaa



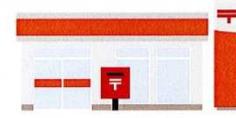
や
パン屋
panya



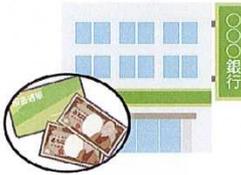
レストラン
resutoran



びょういん
病院
byooin



ゆうびんきょく
郵便局
yuubinkyoku



ぎんこう
銀行
ginkoo



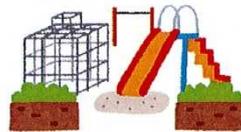
こうばん
交番
kooban



コンビニ
konbini



やっきょく
薬局
yakkyoku



こうえん
公園
kooen



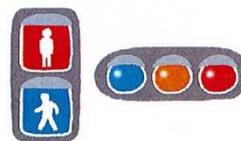
えき
駅
eki



ちゆうしゃじょう
駐車場
tyuusyajyoo



ガソリンスタンド
gasorinsutando



しんごう
信号
singoo



おうだんほどう
横断歩道
oodanhodoo



はし
橋
hashi



バス停
basutee

(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- | | | | | |
|------|--------|------|-----------|------|
| ・家 | ・マンション | ・学校 | ・幼稚園 | ・保育園 |
| ・団地 | ・スーパー | ・パン屋 | ・レストラン | ・病院 |
| ・郵便局 | ・銀行 | ・交番 | ・コンビニ | ・薬局 |
| ・公園 | ・駅 | ・駐車場 | ・ガソリンスタンド | ・信号 |

②表現

- ・横断歩道を渡ります
- ・まっすぐ行きます
- ・右に曲がります
- ・左に曲がります
- ・2つ目のかどを左に曲がります
- ・2つ目の信号を左に曲がります
- ・私の家の前に駐車場と公園があります

③会話

Bさんが外国人

A: Bさんの家はどこですか。いま、私はバス停の前にいます。

B: そうですね。では、バス停から左に行ってください。

A: はい、バス停から左ですね。

B: それから1つ目のかどを右に曲がってください。

左に私の家があります。

A: わかりました。ありがとうございました。

12. 歳時記

(1) 生活場面

歳時記について話し合う

(2) 教室活動の流れ

- ① コンビニで見つけた季節のものを紹介し合う（秋だったらハロウィンのチョコや千歳飴など）
- ② 行事の絵と文字を合わせる活動を行う
- ③ 教材を使って活動を行う

(3) 教材の目的

日本の歳時記について知り、互いの国の歳時記について知る。また日本の歳時記を知り、地域社会で行われている年中行事やイベントに参加できるようになること。

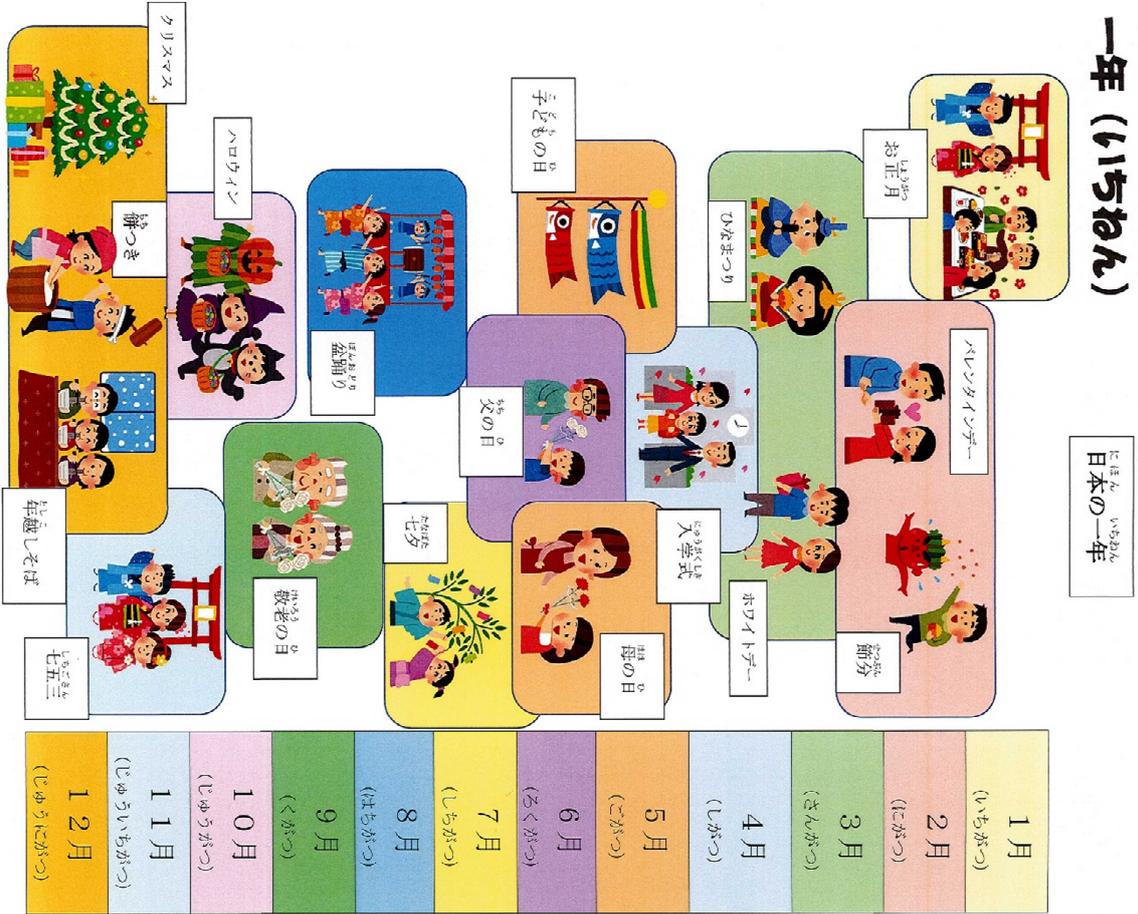
(4) 教材の使い方

- ① 自分の国の年中行事を教材の右側に書く
- ② ①の後、日本語学習者同士で互いに教え合う
- ③ ②の後、日本語学習者一人ずつが発表して説明する
- ④ ③の後、季節行事のチラシを素材に互いに誘い合いをする

(+α) 教材を使った教師の感想

小さい子供を持つ母親のクラスで行ったので、幼稚園などで行っている歳時記に関する行事について理解できた様子（幼稚園などで子供の方が先に知っていた）。それぞれの国の様子を教え合うことで、互いの知らないことが分かり興味深そうだった。例えばベトナムには先生の日があったり、ムスリムの人たちは巡礼の日がある。また母の日はあるが父の日がないということも出てきた。今回の話題は実際に何か役に立つかわかれればそうでないものかもしれないが、日本の行事を知っていることでスーパーなどでも楽しく買い物できることにつながればよいと考えた。日本の歳時記を知ることで、各地域での年中行事やイベントへの参加につながって欲しい。

(5) 教材



私の国 () の一年

(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- ・お正月 ・節分 ・バレンタインデー ・ひなまつり
- ・ホワイトデー ・入学式 ・こどものひ ・母の日
- ・父の日 ・たなばた ・ぼんおどり ・敬老の日
- ・ハロウィン ・七五三 ・クリスマス ・もちつき ・年越しそば

②表現

- ・～って何ですか
- ・～はいつですか
- ・どんなことをしますか

③会話

◎行事についてたずねる，Bさんが外国人

B：こどもの日って何ですか？

A：こどもが元気に大きくなるのを祝いする日です。

B：こどもの日はいつですか？

A：5月5日です。

B：どんなことをしますか？

A：こいのぼりをかざります。Bさんの日にもありますか。

B：はい、あります。

◎イベントに誘うBさんが外国人

B：××でハロウィンパーティーがありますよ。Aさんいっしょに行きませんか。

A：あっ、いいですね。いつですか。

B：△△です。

A：どこで待ち合わせしますか。

13. 習い事

(1) 生活場面

子どもの習い事について尋ねる

(2) 教室活動の流れ

- ① 教材を用いてアンケートに答えながら活動を行う
- ② 「ママ友に習い事について情報を聞く」「ママ友から情報をもらい問い合わせをする」場面で会話練習を行う

(3) 教材の目的

習い事についてフォーカスしながら、みなで考えられるようにアンケートの形式にした。それぞれの日本語学習者がどんな習い事を知りたいか知りたかった。

(4) 教材の使い方

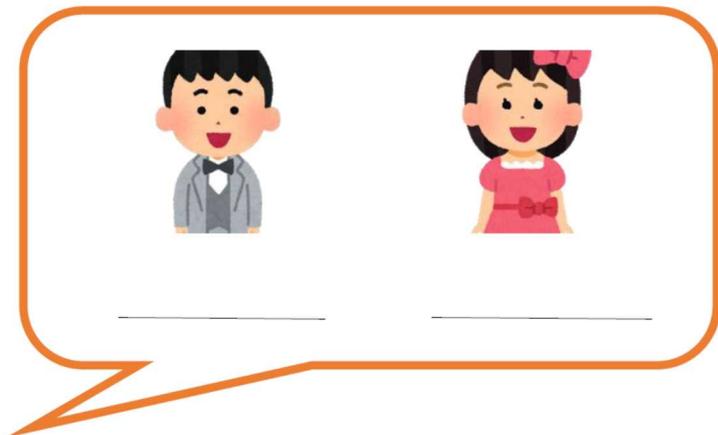
アンケートに書いて答える

(+α) 教材を使った教師の感想

参加者は本当に習い事をしたいと思っているが、身近な情報がないことが分かった。インターネットで探してはいるが、自分に必要な情報にたどりつけていなかった。ママ友がいない参加者が多かった。子どもが習いたいことと親が習わせたいことに差があったりした。エジプトから来た参加者は、すぐに国に帰ることが決まっているので、子どもに英語を習わせる必要があり、切実な問題であった。この教材を用いることで、できる人が答えてしまって終わりにならず、一人ひとりが考え、答える機会を持つことできたと思う。全員が平等に参加できる機会をつくれた。

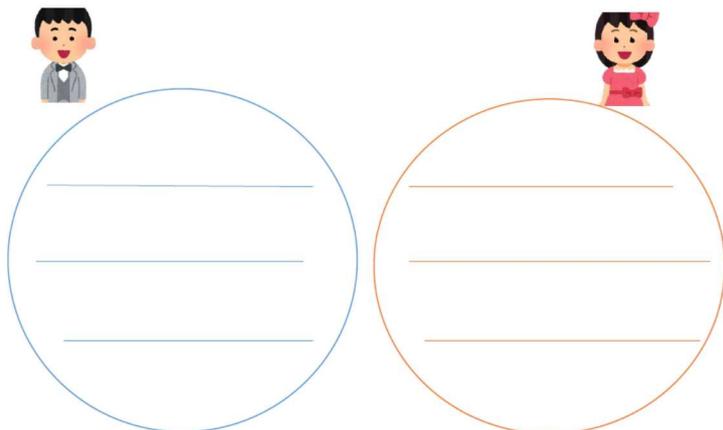
(5) 教材

いくつ なにごと 習い事を していますか。



An illustration of a boy and a girl inside a large orange speech bubble. The boy is on the left, wearing a grey suit and a white bow tie. The girl is on the right, wearing a pink dress with a bow. Below each character is a horizontal line for writing.

どんな なにごと 習い事を していますか。



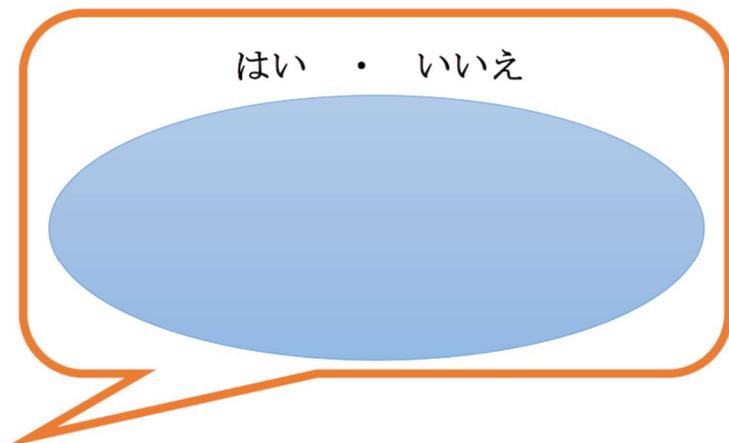
Illustrations of the boy and girl from the previous section. Below the boy is a large blue circle containing three horizontal lines for writing. Below the girl is a large orange circle containing three horizontal lines for writing.

これから、どんな なご習い事を なごさせたいですか。

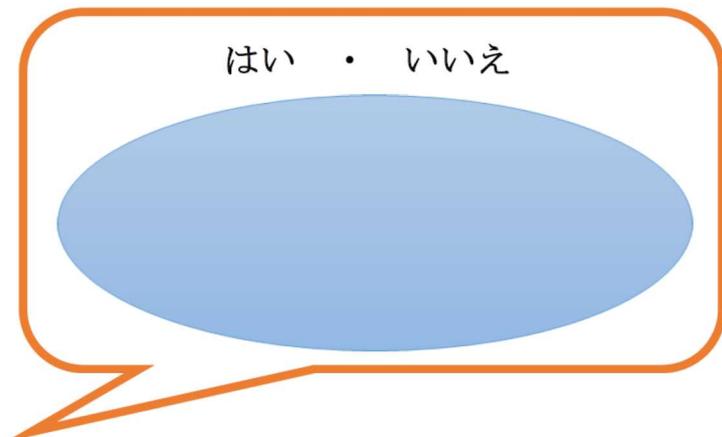


なご習い事をして なごよかったですか。どうしてですか。

はい ・ いいえ



習い事なまことについて 悩みなやみは ありますか。どんな 悩み ですか。



ママさんは 何か 習い事を したいですか。何ですか。



(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- ・習い事
- ・剣道教室
- ・バレエ教室
- ・バスケットボール教室
- ・ピアノ教室
- ・合気道教室
- ・スポーツジム
- ・ヨガ教室
- ・英語教室
- ・空手教室
- ・サッカー教室
- ・パン教室
- ・そろばん教室
- ・書道教室
- ・スイミングスクール

②表現

- ・私はヨガを習いたいです
- ・私は子どもに英語を習わせたいです
- ・東区で、いい英語教室を知っていますか
- ・見学を体験したいんですが・・・
- ・1週間に何回ですか
- ・月謝はおいくらですか

③会話

◎ママ友に習い事について尋ねる, Aさんが外国人

A: こどもに水泳を習わせたいんですが・・・。
この近くで、いいスイミングスクールを知っていますか・

B: ええ, ○○スイミングスクールがいいですよ。
わたくしの子どもも習っていますよ。

A: そうですか。じゃあ、ぜひ見学したいです。

◎見学申し込みをする, Aさんが外国人

○○スイミングスクール: はい, ○○スイミングスクールです。

A: あのう。見学したいんですが・・・。

○○スイミングスクール: はい。おいくつですか。

A: 4歳です。

○○スイミングスクール: では、金曜日の4時に来てください。

A: はい。よろしくお願ひします。

14. 誕生日

(1) 生活場面

プレゼントしたい誕生日ケーキを予約する

(2) 教室活動の流れ

- ① 国の誕生日の過ごし方について話し合う
- ② 日本の特別な誕生日（七五三など）について紹介する
- ③ 日本で誕生日に何かプレゼントしたことがあるか話し合う
- ④ プレゼントを買う時の包装とリボンについて紹介する
- ⑤ 教材を用いて活動を行う

(3) 教材の目的

自分が誰かのために注文したいケーキを注文できるように考えた。既成のケーキではなく、自分が買いたいケーキが注文できたらいいと思う。

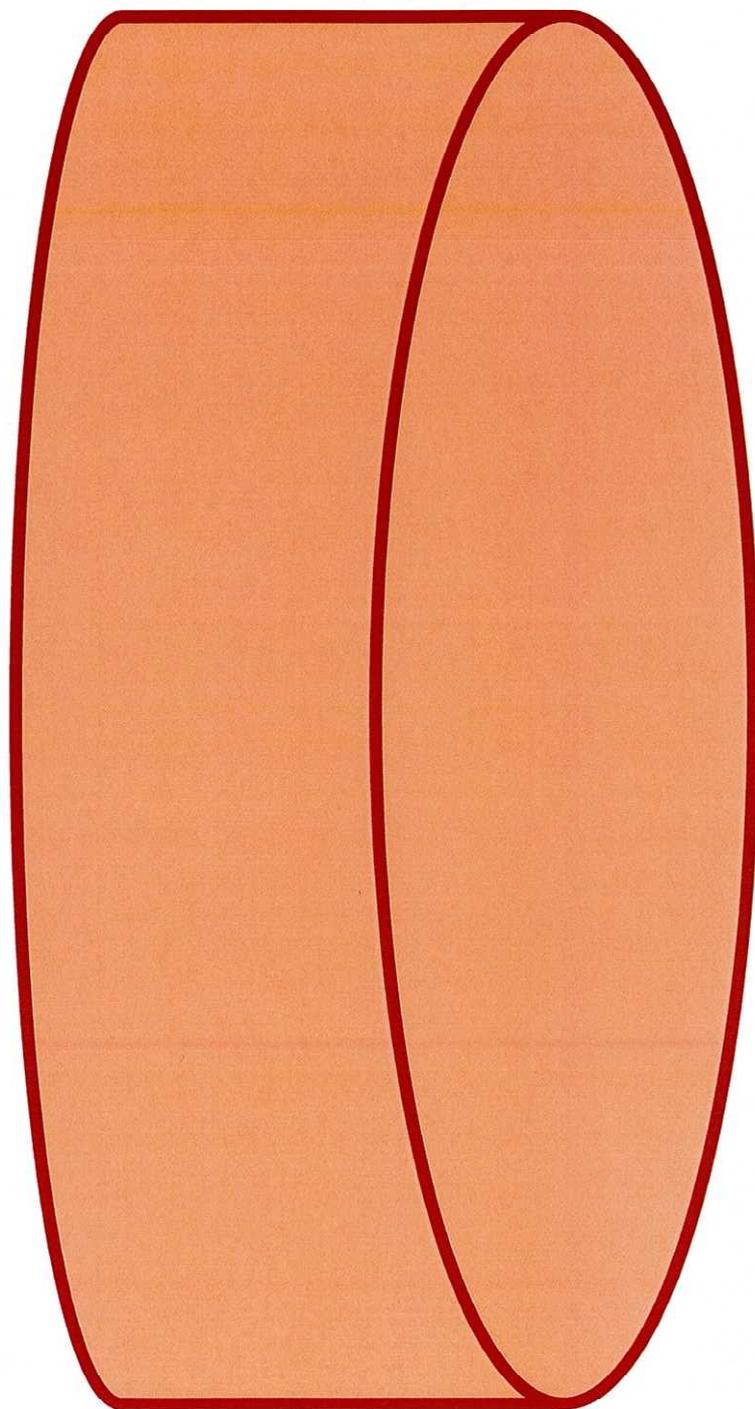
(4) 教材の使い方

- ① 幾つかケーキの写真を見せ、好みのケーキについて話し合う
- ② 誰のためにケーキを注文するか話し合う
- ③ どんなケーキを注文したいかクレヨンを使って教材1に書く
- ④ ③が完成したら、どんなケーキか説明する
- ⑤ ④ができれば、注文する練習をする

(+α) 教材を使った教師の感想

ある学習者は遠く離れたスーパーで既成のケーキを買っていた。そのスーパーは英語で対応可能なスーパーだった。この仕掛けで学習した後、近くのケーキ屋に注文しに行きたいと言っていた。実際に自分の買いたいケーキを買うことにつながればよかった。

(5) 教材



(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- ・プレゼント
- ・ラッピング
- ・リボン
- ・あか
- ・しろ
- ・きいろ
- ・ピンク
- ・くろ
- ・ちゃいろ
- ・むらさき
- ・むりょう
- ・ゆうりょう
- ・ろうそく
- ・メッセージプレート

②表現

- ・これはプレゼントです。
- ・贈り物ですか。自宅用ですか。
- ・リボンと包装紙の色を選んでください。
- ・赤のリボンとピンクの包装紙をお願いします。
- ・少々、お待ちください
- ・お待たせしました。
- ・誕生日ケーキを予約したいです。

③会話

B が外国人

店員：いらっしゃいませ。

B：あのう、すみません。誕生日のケーキを予約したいです。

店員：はい、どんなケーキがいいですか。

B：えっと。ミッキーのケーキをお願いします。

店員：おいくつのお誕生日ですか。

B：18歳です。

店員：じゃあ、長いろうそくを1本と短いろうそくを8本でいいですか。

B：はい、お願いします。

店員：20000円です。

B：あのう、すみません。これは、プレゼントです。

店員：はい、じゃあ、リボンの色を選んでください。

B：えっと、赤のリボンをお願いします。

店員：少々、お待ちください。

B：はい。

店員：お待たせしました。ありがとうございました。

15. 床屋・美容室

(1) 生活場面

床屋に行く

(2) 教室活動の流れ

- ① 教材を用いて活動を行う
- ② ヘアスタイルの写真を準備し、好きなヘアスタイルを選ぶ
- ③ 「床屋に行って髪を切る」という場面で自分の好きなヘアスタイルを伝える会話練習を行う

(3) 教材の目的

日本と自分の国の床屋が同じかどうか知ること。例えば時間や料金, 行方が違うかどうかを知ること。

(4) 教材の使い方

- ① 自分の国の床屋のマークを絵でかく
- ② 自分の国の床屋の手順を並び替える
- ③ ①②を用いて日本との違いを話し合う

(+α) 教材を使った教師の感想

お互いの国の違いが分かっておもしろかった。エジプトでは日本の床屋のマークは洗車場ということだった。中国では値段により極端にサービスに違いがあるということだった。

(5) 教材



わたしのくにのとこや

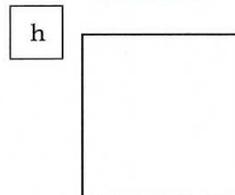
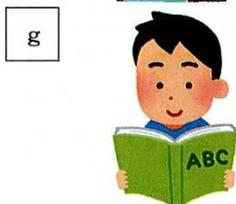
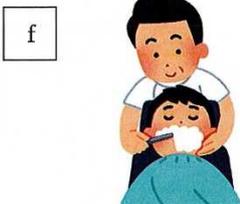
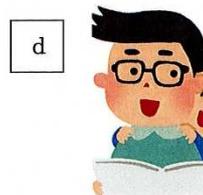
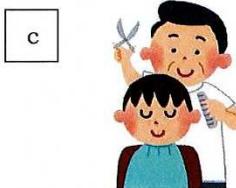
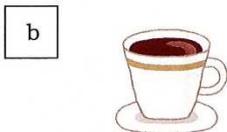
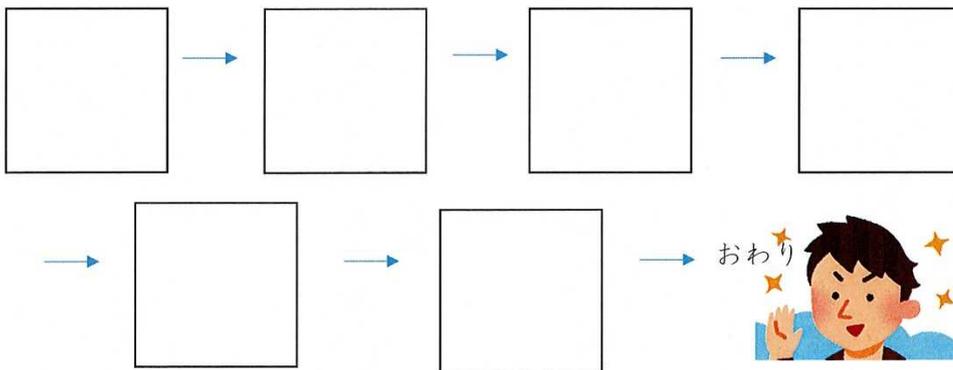
1. わたしのくに

2. わたしのくにの
とこやのマーク



にほんの
とこやのマーク

3. わたしのくにのとこや



4. カットのじかんは？

5. カットは いくらですか？

(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- ・とこや ・はさみ ・くし ・バリカン ・かがみ
- ・ドライヤー ・かみそり ・シェービングフォーム ・カットします
- ・ひげをそります ・かみをぬらします ・マッサージします
- ・シャンプーします ・もみあ げ・まえ ・うしろ ・よこ

②表現

- ・シャンプーとカットをお願いします。
- ・まるがりにしてください。
- ・今と同じ髪形で短くしてください。
- ・よこをもうすこしカットしてください。
- ・よこは耳が出るぐらいカットしてください。
- ・そろえてください。
- ・(写真を見せて) こんなふうにしてください。

③会話

Bが外国人

店員：いらっしゃいませ。今日はどうしましょうか。

B：シャンプーとカットをお願いします。

店員：はい。カットはどうしましょうか。

B：えっと……。ソフトモヒカンにしてください。

((写真を見せて) こんなふうにしてください。

店員：はい、分かりました。横はどうしましょうか。

B：横はかりあげてください。

店員：はい、終わりました。いかがでしょうか。

B：いいですね。ありがとうございました。

16. 病院

(1) 生活場面

救急の事態の時，救急車を呼び病院に行く，病気の際の症状を伝える

(2) 教室活動の流れ

- ① 今の体調について話し合う
- ② 病院に行ったことがあるか話し合う
- ③ 教材を用いて活動を行う
- ④ 体の症状について絵カードで確認する
- ⑤ 「救急」の場面で会話練習を行う
- ⑥ 「病院での診察」の場面で会話練習を行う

(3) 教材の目的

病気になり病院に行ったことはあっても英語でしか対応しなかったのではないかと思ったので、日本に生活する上で自分の症状などを日本語で説明できる必要があるのではないかと考えた。仕掛けは、救急の場合に行う出来事を順番に 2 択のクイズ形式にした。2 択に考えやすくなるのではないかと思う。

(4) 教材の使い方

2 択のクイズの答えながら，必要な情報や表現を提示する

(+α) 教材を使った教師の感想

日本で生活する上で，英語で対応するだけでは不十分だと感じた。余裕がある時は，英語で対応してくれるところを探すこともできるが，緊急の時は日本語で対応できるようになる必要があることを感じた。

(5) 教材

ひと たお

人が倒れています。AとBどちらをよびますか。



よ

なんばん

きゅうきゅうしゃを呼びます。何番ですか。



110

119

よ
きゅうきゅうしゃを呼びます。いくらですか。



むりよう

えん
50000円

あたま いた
頭が 痛いです。どちらですか。



はなみず で
鼻水が 出ます。どちらですか。



(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- ・救急車 ・病院 ・医院 ・クリニック ・診察券
- ・内科 ・小児科 ・眼科 ・耳鼻咽喉科

②表現

- ・どうしましたか。
- ・頭が痛いです。
- ・いつからですか。
- ・今日の朝からです。
- ・英語を話す先生がいますか。
- ・卵アレルギーがあります。
- ・女性の先生をお願いします。

③会話

◎救急, Bが外国人

A: はい、119番、福岡市消防局です。火事ですか。救急ですか。

B: 救急です。

A: 場所はどこですか。

B: ○○です。

A: どうしましたか。

B: 熱がとても高いです。

A: あなたの名前と電話番号をお願いします。

B: 名前は○○です。電話番号は□□です。

A: 分かりました。すぐ救急車が行きます。

◎病院で症状を伝える, Bが外国人

A: どうしましたか。

B: 頭が痛いです。せきが出ます。

A: いつからですか。

B: 今日の朝からです。

A: かげですね。薬を出します。お大事に。

B: ありがとうございます。

17. 郵便局

(1) 生活場面

郵便局で自分の国に荷物などを送る

(2) 教室活動の流れ

(2-1) 郵便局で荷物を送る

- ① 郵便局で荷物を送ったり受け取ったりしたことがあるか話す
- ② 仕掛け教材を使って国に荷物や手紙などを送る練習をする
- ③ ②を郵便局の窓口を持っていて送る時の会話練習をする

(2-2) 不在連絡票を受け取って再配達のお願いの電話をする

- ① 家のポストにどんなものが入っているかを話をする
- ② 不在連絡票の実物を見せて、入っていたことがあるか尋ねる
- ③ 不在連絡票の中身を説明する(名前, 差出人, 郵便番号, 種類番号, 配達日時, お知らせ番号)
- ④ 不在連絡票を用いて再配達をお願いするやりとりを練習する

(3) 教材の目的

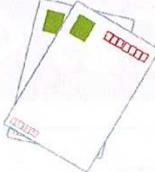
日本の郵便のシステムを知って、自分の送りたいものを自分の送りたい方法で送ることができる。

(4) 教材の使い方

- ① 教材1を使って、国に何を送りたいかをチェックする
- ② 教材2を使って、どこに送りたいかを書く
- ③ 教材2を使って、どうやって送りたいかをチェックする
- ④ ①③を使って郵便局の窓口での会話練習をする

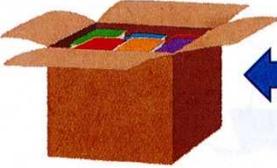
① なにをおくりますか。

てがみ
 手紙 

はがき 

しよるい
 書類 

ほん  / ざっし 雑誌 

にもつ
 荷物    

② どこへおくりますか。



Blank space for writing the destination.

③ どうやっておくりますか。

EMS

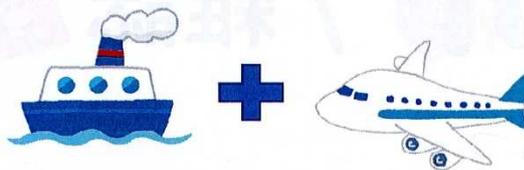


こうくうびん

航空便



SAL



ふなびん

船便



(6) よく用いられる語彙・表現・会話

①語彙

- | | | | | |
|-------|---------|---------|------|-------|
| ・不在票 | ・再配達 | ・郵便番号 | ・住所 | ・配達日時 |
| ・種類番号 | ・お知らせ番号 | ・うかがいます | ・差出人 | ・受取人 |
| ・手紙 | ・はがき | ・書類 | ・本 | ・雑誌 |
| ・荷物 | ・EMS | ・航空便 | ・SAL | ・船便 |

②表現

- ・再配達をお願いします
- ・希望の配達日時はございますか
- ・今からおうちにいらっしゃいますか
- ・この荷物を送りたいのですが
- ・かしこまりました
- ・どのぐらいかかりますか
- ・どうやって送りますか

③会話

郵便局で国に荷物を送る会話, A が外国人

A: すみません。この荷物をベトナムに送りたいのですが。

B: はい。これは何ですか。

A: 洋服とおかしです。

B: はい。どうやって送りますか。

A: SAL 便はいくらですか。

B: SAL 便は 3800 円です。

A: 航空便はいくらですか。

B: 4200 円です。

A: SAL 便はどのぐらいかかりますか。

B: 2 週間ぐらいかかります。

A: そうですか。では、SAL 便をお願いします。

終わりに

本教材は、日本生活する外国人が教室活動でのきっかけを通して、実際にこれまでやりたいたと思っていたけれどできなかった日常の行為にチャレンジしたくなるようになればと思いい作成しました。もしこの思いに共感してくれる方がいたとしたら、本教材を活用しながら実際に自分なりの教材を作成してもらえたら大変うれしいです。

最後になりますが、本教材のもう一つの隠れた目的があります。それは日本語能力に差があるクラスにおける活用です。例えば次のような経験がありませんか。日本語能力の高い学習者と日本語能力の低い学習者がいて、日本語能力の高い学習者に合わせれば日本語能力の日本語能力の低い学習者が何も答えられず、日本語能力の低い学習者に合わせれば日本語能力の高い学習者が退屈するという経験です。

本教材は、一人ひとりの日本語学習者が自分なりに表現できるように心かけて作成を行いました。つまり日本語能力の高い学習者はよりよい表現を行えるように、日本語能力の低い学習者は1文でも良いので表現が行えるような配慮です。教室活動が誰にも平等に参加できるようにと考えています。

本教材に関して、使ってみての感想やご意見がありましたら次へご連絡ください。

NPO 多文化共生プロジェクト
代表 深江新太郎
Email : tabunka123@gmail.com

よりよい教室活動と教材作成への糧にしたいと思います。